

四季の歌

俳句・短歌教室の詠歌紹介

ともしび短歌会詠草

切り貼りの増えし障子を張り替へむ大きなさくら小さなさくら
健やかな独り暮しも病えて心弱りぬ萩の花咲き
散歩みち大豆畑にコオロギの姿なけれど声の聞えて
越し方は山あり谷あり七十年孫と語りう午後縁側
秋雨に金辺の川面を飛んでゆく白鷺一羽にいやさされてる
味のよき生産者名の品みつけみかん三袋とおおめに買ひぬ
降り続く雨に小鳥も鳴かずしてさびしさつる留守居の夕べ
たまわりしカステラと共に味わいぬ紅茶の色と師との絆を

三村 和子
桑野 昭子
福田キヨ子
高村 三也
白石 清和
八代 範夫
白石 信子
前田 信子

はな・高齢者大学句会

池田一步選

濡れ縁にある静けさや夕時雨
柿の実の色を尽くして落ちにけり
年尾忌や心の枷を引きしめる
山茶花の咲き始めた庭明り
自己流の老いの体操園小春
無花果園客呼ぶ旗の風はらみ
秋高し吾が行く道の見えてきし
谷川の流れるのはるか山の秋
何気なくさする手の甲そぞろ寒
狛犬もひまな顔して神の留守

香月 眸
高津 澄子
熊谷カツミ
井上タミ子
永末 公恵
日高八重子
藤本 孝子
藤岡 幹則
松本みつお
山本ひろし

福智町金田公民館俳句教室

岩井鬼童選

身ざれいに老いたし後の更衣
露の世の柵に小さき別れ窓
花野まで園児を乗せて縄電車
名月やベートーベンのソナタ聴く
龍となり湖面を登る霧の渦
夜や長し脳訓練のバズル解く
カーテンを揺らし色なき風通る
火の国の小さき教会小鳥来る
がやがやと生涯学習芋料理
是れよりは田の神の域曼珠沙華

長副美恵子
仲谷ひろえ
松岡 萬枝
西田 真美
小川 雪
今井三千代
山本 空木
小野 美幸
加藤きみ子
建部三由紀

方城句会

池田一步選

数珠玉を繋ぎて昭和遠くなり
山車担ぐ孫等の後追ひ躓きぬ
健気にも福智風の秋桜
菊剪れば一際強き香かな
秋晴の名護屋城趾をたもとほる
手すさびの指にはやさし鷹の爪
神鏡に吸ひ込まれゆく秋の雲
小春日や葉隠れの蝶飛び出しぬ
見渡せば虹の松原鳥渡る

木村 誠一
倉石嘉代子
白石 凡子
杉 フジエ
長尾 牙子
長末 耕一
藤井耿之介
渡邊 一枝
尾崎 和子

福智の風

▶「残したい。けど復興するためのお金も協力が集まらない」。齊藤さん(P6)取材し、「手遅れになる前に」と、躍起になって取り組んだ今回の特集。この町に鉄道がある歴史を学び、それを必要とする住民の声を聞き、そのために必死で踏ん張る「へいちく」を知り、「失いたくない」と切に思いました。ぜひ皆さんにもこの思いが届いてほしい…。(久原)

▶今年も残すところあと1か月。段々と寒さが厳しさを増し、編集を終えて車に向かうとガラスに氷が…。気象庁によれば、今年の冬は雪の多い寒い冬になるそうです。寒くなると恋しくなるのが「こたつ」。我が家ではすでに威力を発揮し、私と息子を虜に。亀のような父子の姿を、氷より冷たい視線が指すのは気のせいだと信じています。(相原)



1 安らぎの空間を演出したお茶席。2 耳と心に響いた福智炎連太鼓の演奏。3 日々磨いた演舞で観客を魅了。4 盤上で熱き頭脳戦を展開。5 文化を肌で楽しめた作陶体験。6 自慢ののどを披露した歌謡・詩吟の出演者。7 美しい一モニが胸に響いたふれあいコンサート。8 親子で楽しめる作品が集まった展示会場。9 軽快なダンスを披露したダンサーたち。

Pickup Topics

文化祭の華々しいスタートを飾ったのは、3千点を越す力作が勢ぞろいした作品展「11月2日から2日間、金田体育館と公民館金田分館にはバラエティー豊かな作品が集い、来場者の感性を揺さぶり、出店などのイベントも大盛況でした。11月2日に地域交流センターで行われた「リズムダンス」は、総勢36人のダンサーが躍動感あふれるダンスで観客を魅了。翌3日の公民館金田分館では「歌謡・詩吟発表会」が行われ、総勢88人の出演者たちが自慢ののどを会場に響かせました。11月10日の「ふれあいコンサート」では、8組のハローモニが地域交流センターを癒やしの美声で包み、最終日となった11月17日には、中央公民館で「囲碁大会」が行われ、盤上で

●2013 福智町文化祭 文化の花が 咲き誇る

年に一度の晴れのステージ。見る人を魅了してやまない感性豊かな作品の数々。11月2日から約3週間に渡って、福智町文化祭が開催されました。ここでは、福智の秋を鮮やかに彩った小さな町の大舞台の様子を紹介します。



静かな熱戦を展開。地域交流センターの特設舞台では、「芸能発表会」に出演した179人の演者たちが卓越した身のこなしや演奏を披露し、観客から惜しみない拍手と歓声を受けていました。秋の福智に今年も美しい文化の花を咲かせた文化祭。その花は来場者の心に文化の種をまき、これからもさらなる広がりをみせていくことでしょう。



絵画や書、生け花、手芸、伝統的工芸品の山野焼などがズラリと並んだ展示会場には、2日間で延べ2千人が来場。子どもから大人まで、作品の魅力に身も心も引き込まれていました。